

特 集 いわき市の放射線対策

1 はじめに

本市では、東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故により拡散した放射性物質を原因とする市民生活への影響を防ぎ市民の不安を払拭するため、市内全域のきめ細やかな放射線量の測定（モニタリング）を平成 23 年度から開始し、現在も継続して実施しています。

さらに、平成 23 年度から、保育施設や教育施設、公園等の子どもの生活環境をはじめ、住宅等の除染を実施するとともに、市除染実施計画に基づき市内の本格的な除染を実施し、平成 29 年 11 月末までに、計画に対する除染の進捗率が 100%になりました。

2 いわき市内の放射線量の測定結果

本市では、市民の不安を払拭するため、平成 23 年度から市内 2,000 か所以上の放射線量の測定を年 2 回行い、その結果をいわき市放射線量マップで公表しています。

市内各地区の放射線量の測定結果については、表 特-2 のとおりとなっており、放射性物質の除染の実施や風雨などの自然要因による減衰効果（ウェザリング）により、全体的に減少しています。

表 特-2 市内各地区の平均空間線量率

地 区	平均空間線量率(μSv/h)		低減率
	当初測定結果 (H24.1～H24.3)	最新測定結果 (H30.10～H31.3)	
市 全 体	0.18	0.08	55.6%
平	0.20	0.08	60.0%
小 名 浜	0.15	0.07	53.3%
勿 来	0.14	0.07	50.0%
常 磐	0.16	0.08	50.0%
内 郷	0.18	0.09	50.0%
四 倉	0.23	0.09	60.9%
遠 野	0.15	0.07	53.3%
小 川	0.17	0.10	41.2%
好 間	0.17	0.09	47.1%
三 和	0.16	0.09	43.8%
田 人	0.15	0.08	46.7%
川 前	0.33	0.12	63.6%
久之浜・大久	0.35	0.10	71.4%

3 除染の実施状況

(1) 除染とは

除染とは、放射線量をモニタリングし、生活する空間において受ける放射線の量を減らすために、放射性物質を取り除いたり、土で覆ったりすることです。

本市では、除染の実施について、次のとおり市除染実施計画に定めています。

いわき市除染実施計画

- ①除染の目標 追加被ばく線量を、長期的には年間1ミリシーベルト(毎時 0.23 マイクロシーベルト)未満とすること
 ②除染の優先順位 子どもの生活環境を最優先とし、住宅等の生活空間、商業施設・事業所等
 ③実施期間 平成23年度から平成29年11月末まで

(2) 除染の進捗状況

本市の除染については、放射線量の比較的高い北部4地区(川前、久之浜・大久、小川、四倉)から着手し、平成29年11月末までに計画に対する進捗率が100%になりました。

その詳細は、次の表 特-3のとおりです。

表 特-3 除染の進捗状況(平成31年3月末現在)

区 分	地 区	計画数	進捗数			進捗率
			除染実施	モニタリングにて終了	合 計	
住 宅	平	19,559	938	18,621	19,559	100.0%
	小 名 浜	5,820	19	5,801	5,820	100.0%
	勿 来	4,330	8	4,322	4,330	100.0%
	常 磐	5,030	0	5,030	5,030	100.0%
	内 郷	3,025	10	3,015	3,025	100.0%
	四 倉	3,972	3,199	773	3,972	100.0%
	遠 野	788	5	783	788	100.0%
	小 川	2,375	1,272	1,103	2,375	100.0%
	好 間	693	20	673	693	100.0%
	三 和	909	54	855	909	100.0%
	田 人	457	18	439	457	100.0%
	川 前	527	411	116	527	100.0%
	久之浜・大久	1,577	1,537	40	1,577	100.0%
	合 計	49,062	7,491	41,571	49,062	100.0%
事 業 所	市内全域	1,840	23	1,817	1,840	100.0%
幼稚園・保育所	市内全域	117	104	13	117	100.0%
小・中学校	市内全域	122	117	5	122	100.0%
公 園	市内全域	462	143	319	462	100.0%
その他の公共施設	市内全域	28	28	0	28	100.0%
道 路	市内全域	4,115.8	201.6	3,914.2	4,115.8	100.0%

(単位:住宅は「軒」、道路は「km」、その他は「施設数」)